

記入例

様式第1号（第3条関係）

この様式の内容は、Excelファイルの「入力項目表」に入力すると必要事項が自動入力されます。

補助金交付申請書

第 号
令和7年4月1日

丹波県民局長 様

代表者の職名（代表者、会長等）を記入してください。

・県又は市に申請する補助金額を記入してください。（上限10万円）
・1,000円単位で記入してください。

住 所 神戸 中央区下山手通5-10-1
団 体 名 学生団体 まちおこし隊
職 名 代表者
氏 名 丹波 活動
電子メール katudou-tamba@xx.xx.jp

令和7年度において、学生等による地域貢献活動推進事業を下記のとおり実施したいので、補助金100,000円を交付願いたく、令和7年度丹波県民局地域躍動推進事業補助金交付要綱第3条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

申請事業の開始年月日（補助対象は、交付決定日以降に着手するものです。交付申請日から約1ヶ月程度、審査期間を見込んだ上、記載ください。）
※交付決定日以降の支払分のみ補助対象となります。

1 事業の内容及び経費区分（別記）

2 事業の着手予定年月日

令和7年 5月 1日

事業の完了予定年月日

令和8年 2月 28日

3 添付書類

申請事業の完了予定年月日は令和8年2月28日までであることを確認してください。

記入例

別記

この様式の内容は、Excel ファイルの「入力項目表」に入力すると必要事項が自動入力されます。

収支予算書

- ・補助金交付申請書 (P.1) に記載した補助金額と同額であることを確認してください。
- ・県補助金と市補助金と同額であることを確認してください。

1 収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
自己資金	円 8,800	
県補助金	円 100,000	
市補助金	円 100,000	
計	円 208,800	

交通費算定書 (p.8) より算出した交通費の倍数となっていることを確認してください。
(記載例では、8 ページの交通費算出表より 2,480 円×延 60 往復 =148,800 円)

2 支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
交通費	円 148,800	(内訳) 一般交通費 148,000 円
		(内訳) バス借り上げ費 円
宿泊費又は貸布団代	円 40,000	
その他活動に必要な経費	円 20,000	(内訳) ボランティア保険 円
		(内訳) 会場使用料 10,000 円
		(内訳) 報告書作成費 円
		(内訳) ポスター等作成費 10,000 円
計	円 208,800	

- ・収入額の合計と、支出額の合計が一致すること
- ・事業計画書 (p.4) の事業費と一致することを確認してください。

- ・交通費、その他活動に必要な経費の内訳を備考欄に記入してください。

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

表面

※事業計画書は表裏両面印刷してください。

(別紙1)

記入例

4 事業計画書

この様式の内容は、Excel ファイルの「入力項目表」に入力すると必要事項が自動入力されます。

- ・ 県又は市から連絡が必要な際に使用します。
- ・ 確実に連絡が取れる連絡先を記入してください。

- ・ 複数の大学・学部・学年で構成されているかが分かるよう、記載してください。

		内	
称		学生団体 まちおこし隊	
所		神戸市中央区下山手通5-10-1	
学生等の団体 (補助事業者)	代表者職氏名	(役職名) 代表者 (氏名) 丹波 活動	
	連絡先	(携帯電話) 090-000-000 (e-mail) katudou-tamba@xx.xx.jp	
会員数		11名	
会員構成		〇〇大学〇年〇名、〇〇大学卒の社会人〇名	
名称		〇〇町自治協議会	
所在地		丹波篠山市〇〇町××1234-5	
連携先の地域団体	代表者職氏名	(役職名) 自治会長 (氏名) 篠山 太郎	
	連絡先	0795-00-0000	
	地域団体の活動内容	〇〇町自治協議会は地域の特色を生かした“交流の場”を提供することで、地域の連帯と活性化を進める団体。具体的には取り組みとして、〇〇イベントの開催、〇〇の検討等を行っている。	
地域貢献活動の具体的内容	活動場所	丹波篠山市〇〇町(××公民館)	
	活動目的	地域団体と定期的にイベント等を行い丹波篠山市〇〇町の活性化を図る	
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波篠山市〇〇町において地域の方との交流を通じ、人口流出により廃れた地域文化を掘り起こし、動画、SNSなどITを利用し紹介する。 ・ これらを活用し観光客誘致のきっかけを作る。 ・ 地域の夏祭りや〇〇祭りに参加し地域の方との交流を深め、地域を盛り上げる。 	
	地域団体との交流の頻度	月〇回(毎週〇曜日)	
地域貢献活動の目標と目指す姿について		〇〇の活動を通して、〇〇地域の魅力を発信するとともに、新たな魅力の発掘を目標とする。〇〇地域に関係する人と人をつなぐ存在となることを目指す。	
地域への提案方針等 ※取組等の具体的提案等	テーマ	〇〇地域の〇〇〇	
	概要 (地域の課題、提案の方針、取組み手法)	〇〇地域では〇〇が課題となっている。〇〇の課題の要因を探るため、〇〇等の調査を行い、課題解決策を検討し、〇〇の提案を行う。	

裏面

※事業計画書は表裏両面印刷してください。

記入例

事業費	合計額	208,800円
	内訳	・交通費 148,800円 ・宿泊費(貸し布団代) 40,000円 ・その他活動に必要な経費 20,000円
補助申請額	合計額	100,000円
	内訳	208,800円×1/2=104,400円 104,400円>100,000円
その他		

・収支予算書(p.3)の「収入の部」と一致することを確認してください。

・県又は市に申請する補助金額を記入してください。(上限10万円)
・1,000円単位で記入してください。

添付書類

- (1) 地域団体との連携協議書
- (2) 収支予算書
- (3) 事業スケジュール表
- (4) 団体会員名簿
- (5) 交通費算定表
- (6) 事業内容が分かる資料
- (7) その他必要となる資料

・事業内容について分かる資料を別途添付してください。
(任意様式。地域貢献活動の内容が具体的に分かる資料。)

この様式の内容は、Excel ファイルの「入力項目表」に入力すると必要事項が自動入力されます。

記入例

地域連携協議書

令和7年度学生等による地域貢献活動推進事業の実施に関し、

(学生団体) 学生団体 まちおこし隊 と

活動の目的を記入してください。

(地域団体) 〇〇町自治協議会 とは、

地域住民と学生が交流し、

地域団体と定期的にイベント等を行い丹波篠山市〇〇町の活性化を図る

ために、本協議書締結の日から令和8年2月28日まで、下記の事業を連携して行う。

補助金交付申請書 (p.1) と同じ完了予定日を記入してください。

記

1. 篠山市〇〇町において地域の方との交流を通じ、人口流出により廃れた地域文化を掘り起こし、動画、SNS など IT を利用し紹介する。
2. これらを活用し観光客誘致のきっかけを作る。
3. 地域の夏祭りや〇〇祭りに参加し地域の方との交流を深め、地域を盛り上げる。

以上

令和7年4月1日

事業計画書 (p.3) 「地域貢献活動の具体的内容」の記載内容と大きく変わらないことを確認してください。

補助金交付申請書 (p.1) と同じ着手予定日を記入してください。

学生団体名 **学生団体 まちおこし隊**
職 名 **代表者**
氏 名 **丹波 活動**
電 話 **090-000-0000**
電子メール **katudou-tamba@xx.xx.jp**

地域団体名 **〇〇町自治協議会**
職 名 **自治会長**
氏 名 **篠山 太郎**
電 話 **0795-00-0000**
電子メール **chiiki-tamba@xx.xx.jp**

記入例

令和7年度（学生団体 まちおこし隊）事業スケジュール表

月	予定日又は予定時期	活動概要	活動場所	活動内容
5月	月 日	事業開始予定日から事業完了予定日のスケジュールを入力してください。		
6月	6月初旬		〇〇地区	田植え手伝い
	6月上～下旬		××公民館	夏祭り企画打合せ
7月	7月上～中旬		××公民館	夏祭り企画打合せ
	7月下旬		××公民館	子供向け宿題相談会
8月	8月15～16日		〇〇地区	夏祭り手伝い・参加（合宿）
		宿泊を伴う活動の場合は、その旨を記載してください。		
9月	月 日			
10月	10月10日		〇〇地区	〇〇神社祭礼 神輿担ぎ（宿泊予定）
	10月下旬	宿泊を伴う活動の場合は、その旨を記載してください。		
11月	月 日			
12月	12月下旬		××公民館	地域の方と餅つき
1月	月 日			
2月	2月中旬		××公民館	地元の方と活動反省会
				次年度の活動計画打合せ

記入例

令和7年度 学生等による地域貢献活動推進事業 会員名簿

入力が必要な様式
です。

「代表者」、「会長」など、
会の代表となる役職名
を記入してください

団体名： 学生団体 まちづくり隊

No.	役職名	氏名	所属
1	代表者	丹波 活動	△△大学▲▲学部××学科
2		氷上 水分	△△大学▲▲学部××学科
3		青垣 空	△△大学▲▲学部××学科
4		市島 有機	△△大学▲▲学部××学科
5		春日 局子	△△大学▲▲学部××学科
6		柏原 信包	△△大学▲▲学部××学科
7		山南 薬草	△△大学▲▲学部××学科
8		篠山 城	■ ■大学□□学部▽▽学科
9		西紀 豆男	■ ■大学□□学部▽▽学科
10		丹南 一茶	▼▼大学○○学部××学科
11		今田 陶子	▼▼大学○○学部××学科
12			
13		学生団体の会員の方をもれなく記入 してください。(氏名記載のある方が 補助の対象者となります)	
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

記入例

入力が必要な様式
です。

交通費算定書

団体名 学生団体 まちづくり隊

代表者が通学する大学の最寄り駅又はバス停を記入してください。

	駅、バス停	交通機関名	運賃
代表者の大学名、学部名 △△大学▲▲学部××学科	乗車駅 阪急清荒神駅	阪急	150円
住所 宝塚市旭町2-4-15	降車駅 阪急宝塚駅		
	乗車駅 宝塚駅	JR	760円
	降車駅 篠山口駅		
	乗車駅		円
	降車駅		
主たる活動場所 ××公民館	乗車駅 JR篠山口駅 (バス停)	神姫バス	330円
住所 丹波篠山市〇〇町	降車駅 ××公民館 (バス停)		
交通費合計 (片道) A			A 1,240円
交通費合計 (往復) B = A × 2			B 2,480円

実施計画書 (p. 3) に記載の活動場所と一致していることを、確認してください。

主たる活動地の最寄り駅又はバス停を記入してください。